

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大田老人福祉センター（大田市民センター内）		No.	38
大分類	07保健・福祉施設			
小分類	高齢者福祉施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	—	今後の 策定予定の有無

担当部署名	健康福祉部介護保険課
ブロック	中央
地区	大田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	○未決定	開始前
『該当する』を 選択した理由	〔公共施設適正化方針の通り〕現在、大田市民センター（大田老人福祉センター、大田市社会福祉協議会）として複合化されている。高齢者に限らず市民が広く利用できる施設として、棟続きの大田市民会館、その他近隣の施設や機能との関連を踏まえ、統合等について検討を要するため。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	施設の在り方について方針の決定 (庁内関係部署による協議)		大田市民センターは複合施設のため老人福祉センター単独での方針決定とはならない。市内にある他施設の利用状況等も踏まえ、市として方針決定をすべき案件である。
第2期	2024年度	目標未達成(取組中)	大田市社会福祉協議会への指定管理を5年間継続(R5.4~R10.3)
	2025年度	目標未達成(取組中)	
	2026年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 59 年
建物延面積	494.22 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	浸水深0.5m未満の区域内に立地

関連条例等	大田市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	老人福祉法(昭和38年法律第133号)第15条第5項の規定に基づき、大田市老人福祉センター(以下「センター」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	353,000円		施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		353,000円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	1,518,550円	ドレンパン修理 空調修理含む	施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	9,878円	納入通知書	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		1,528,428円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-1,175,428円	市民一人あたり税金充当額	-38円/人
	延床面積あたり税金充当額		-2,378円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-3,220円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	あり						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数	11,433	11,587	13,253	16,467	18,967	14,341	132%

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	仁摩老人福祉センターびしゃもん		No.	39
大分類	07保健・福祉施設			
小分類	高齢者福祉施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	廃止のため

担当部署名	健康福祉部介護保険課
ブロック	仁摩
地区	天河内

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止	処理完了
『該当する』を 選択した理由	令和2(2020)年3月末で閉館								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		2024 年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	指定管理終了及び施設の閉鎖について必要な手続きを行う。 解体に向けた取り組み。		
第2期	2024年度	解体。	目標・取組を達成 跡地の管理。
	2025年度	跡地については、総務課に財産引継ぎを行う。	目標未達成（取組中）
	2026年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和51年
建物延面積	603.00 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
Is値	—
摘要欄	急傾斜地の崩壊警戒区域内、特別警戒区域内に一部立地

関連条例等	大田市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	老人福祉法（昭和38年法律第133号）第15条第5項の規定に基づき、大田市老人福祉センター（以下「センター」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	現施設は廃止を原則とし、民間施設を含む近隣他施設内への機能移転を優先的に検討する。

【施設写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他	47,200,000円	地方債	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計	47,200,000円		※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	52,528,300円	解体等	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計	52,528,300円		※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-5,328,300円	市民一人あたり税金充当額	-171円/人
	延床面積あたり税金充当額		-8,836円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-14,598円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	いきいき工房祖式		No.	393	担当部署名	介護保険課
大分類	07保健・福祉施設				ブロック	高山
小分類	高齢者福祉施設				地区	祖式
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				
有	計画名			計画期間		改定・見直し 時期
無	策定期限		今後の 策定予定の有無	なし	策定しない場合 理由	

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	③地域移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	現在の施設は「研修棟」と「作業棟」があり、「研修棟」はH25から行政財産目的外使用を行っており、事業は「作業棟」のみ指定管理を行っている。 「研修棟」は、R7年度中に譲渡（売却）予定。 「作業棟」は、指定管理でR7-R8年度まで延長し、地域移管等について祖式地区社会福祉協議会等と協議している。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。

※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		2026年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
----	-------	------	-----------------

	これまでの取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>「研修棟」譲渡（売却）に向け渡り廊下切り離し工事予定。</li> <li>介護予防事業の継続施設について検討。</li> </ul>		渡り廊下撤去済み。研修棟の譲渡についてはR7年度中を予定。
第2期	2024年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「作業棟」の地域移管や廃止に向け、祖式地区社協、利用者と協議を行い方針を決定する。</li> </ul>	目標未達成（取組中）	作業棟の譲渡、廃止に向け地区社協と協議。
	2025年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「作業棟」の地域移管等を視野に祖式地区社協と協議を重ねる必要がある。</li> </ul>	目標未達成（取組中）	
	2026年度			

## 5. 補足情報

### (1) 施設基礎情報

建築年	平成14年
建物延面積	234.15 m <sup>2</sup>
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市いきいき工房の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	介護予防・生きがい活動実施のため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
収入	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金	102,191円	国・県補助金	国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他	147,899円	保険料・市負担分	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計	250,090円		※グレーのセルは自動計算されます。
	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
支出	①指定管理料	242,000円	指定管理料	指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他	8,090円	保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計	250,090円		※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無	あり						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数	169	356	449	506	559	407	137%